

# 採用に関して

## 募集している人材について

総務省では、我が国のICT分野の発展に向けて、情報通信に関する制度の整備、技術開発及び標準化の推進、利用促進等幅広い分野において、情報通信行政を担う柔軟な思考力と大胆な行動力を持つI種技術系の人材募集を行っています。採用にあたっては、試験区分、席次、I種試験に合格した年度、大学での専門分野、学部卒と院卒(修士、博士)の違い、社会人経験の有無等にとらわれず人物本位で採用します。自分の能力を最大限に活かそうと意欲にあふれる人材に期待しています。

## 官庁訪問(採用面接)について

官庁訪問は、これまでの実績として、国家公務員I種試験合格者を対象に、例年4月(春季訪問)及び6月(夏季訪問)に受け付けています。官庁訪問では、先輩職員との複数回の面接を予定していますので、情報通信行政に対する熱意をぶつけてみてください。

また、総務省主催による各種説明会を開催し、若手職員との意見交換・情報交換等の場を設けていますのでご活用ください。

## 研修について

平成22年度の実績では、4月は主に省内で事務系の新人と一緒に、外部講師や各部署の職員の講話、外部施設において人事院の合同初任研修を受けます。5月、6月は企業や研究所の見学及び人事院の5週間研修が行われます。(なお、年2回程度総務省で英会話の研修の募集も行っていきます。)こうした研修を経て、各配属先で本格的に業務に取り組むことになります。

## 家庭や育児と仕事の両立を支援する制度について

職業人としての能力を十分に発揮し、いきいきと仕事に取り組むことと、私たちの次の世代を担う子供を育てることは、それぞれ個人にとっても社会にとっても大変有意義なことです。国家公務員にこれらの環境を提供するために、一定期間勤務を離れて育児に専念できる「育児休業制度」、通常より短い勤務時間で働き、勤務時間以外の時間を育児に充てることができる「早出遅出勤制度」など、仕事と育児の両立を支援するための制度が整備されています。

## 海外勤務、海外留学について

国際電気通信連合(ITU)等の国際機関や在外公館への出向のほか、開発途上国に対する技術支援など、アメリカ、ヨーロッパ、アジア等の各国で幅広く業務の機会があります。また人事院の行政官長期在外研究員制度によって海外留学の道も開かれており、米国を中心に多くの先輩が留学を行っています。

## 勤務実態について

本省での定時の勤務時間は、9:30~18:15となっています。しかしながら、担当する業務によっては残業をしなければならない場合があります。総務省においても、引き続き業務の効率化に努めるとともに、定時退庁強化日を定めるなど、残業時間の削減を推進しています。

## 配属について

入省後は、主として、情報通信国際戦略局、情報流通行政局、総合通信基盤局内の各課室に配属され、情報通信行政に携わります。また、情報通信行政に限らず、行政官として幅広い視野が養えるよう、本人の希望や能力を踏まえ、他府省庁への出向のほか、在外公館や国際機関での海外勤務等の機会があります。

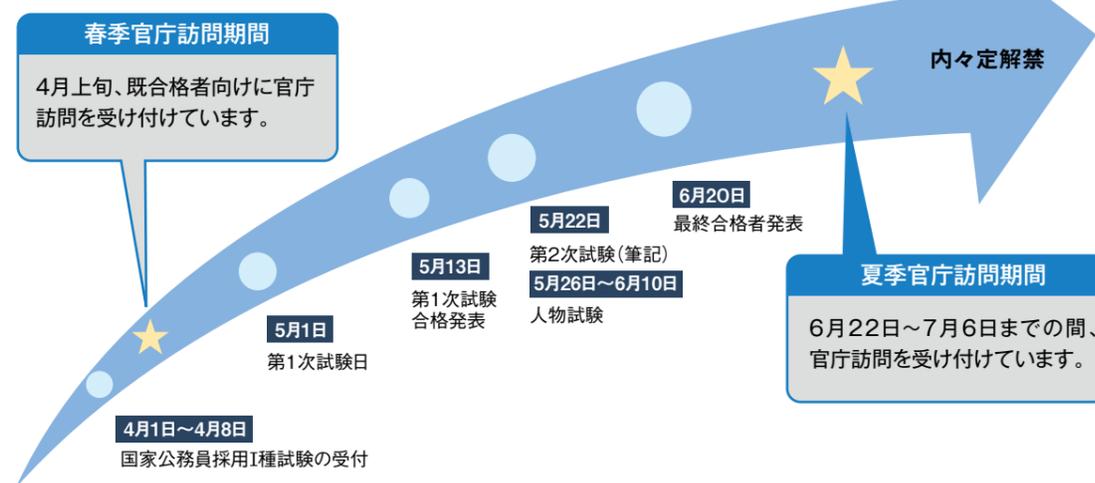
## 住居について

公務員宿舎(独身又は世帯用住宅)への入居のほか、民間のマンション・アパートと賃貸契約をしている場合には最大27,000円/月の住宅補助を受けることができます(平成22年3月現在)。

### 採用実績 I種技術系(情報通信行政)

採用年度 採用区分	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
理工 I	6	7	7	5	6	7	6	7	5	5
理工 II	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1
理工 III	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1
理工 IV	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
合計	8	8	7	7	7	7	7	8	6	7

### 平成23年度国家公務員I種試験及び官庁訪問のスケジュール



### I種技術系 情報通信 採用関係

## 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課

〒100-8926  
東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館

総務省ホームページ：  
<http://www.soumu.go.jp/>  
採用情報ホームページ：  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_syokai/saiyou/](http://www.soumu.go.jp/menu_syokai/saiyou/)  
採用関係Eメール：  
[recruit\\_tech@ml.soumu.go.jp](mailto:recruit_tech@ml.soumu.go.jp)

